

(42) エリツィン・ロシア大統領発宮澤総理あて書簡要旨

(1992年2月27日付)

1. 先般のニューヨークにおける貴総理との会談に満足。このような会談は、相互理解の深化と個人的信頼関係確立のため重要。
2. この会談は日露関係が質的な別次元に移りつつあることを示した。ロシアは日本を共通の人的価値によって結び付いたパートナーかつ潜在的同盟国と見なしている。
3. このようなロシアの路線は日本側の理解を得ていること、また、総理がロシアの改革の成功を望んでいるとの発言を評価。また、ロシアにとり困難な時期に供与された援助につき、日本政府及び日本国民に深甚なる感謝。
4. ロシアは日本との関係発展に強い意向。法と正義の原則に基づき、我々は領土画定を含む平和条約締結問題の解決を引き続き共同で探求していく決意。
5. 本年9月のロシア大統領の日本への最初の公式訪問で、実り豊かな対話の継続と個人的関係の強化を期待。